

新型インフルエンザや 感染症などの 一次検査に

体表面温度計測
(精度 $\pm 0.5^{\circ}\text{C}$)

タレット型サーマルカメラ
DS-2TD1217B-3/PA



光学・サーマルのデュアルレンズ
光学にも温度表示可能



ご注意

「サーモグラフィ」は物体の温度分布を表示する装置です。

医療器具ではありません。

- ・被写体がウイルス感染しているかどうか判断する機器ではありません。
- ・測定しているのは「表面温度分布」なので、体温計ではありません。
- ・着衣部の体表温分布は測定できない為、帽子等外した状態での検査を推奨します。

※体表面温度は計測時・計測前の環境条件、被測定者の状態等で変動いたします。

新型インフルエンザや感染症によるウイルスの拡散を効果的に制御する水際対策としてご利用いただけます。
感染のリスクはイベント会場やオフィス、空港や駅など
集団環境におけるものが非常に大きいです。
感染症の主な症状の一つは高熱といわれています。
ウイルスの拡散を制御するには温度測定が重要です。

発熱スクリーニングソリューションの使用方法

1次検査) サーマルカメラによる非接触温度測定 (体表面温度の測定で集団を効率的にチェック)

2次検査) 1次検査で異常温度だった人を体温計で正確な体温を計測



タレット型
DS-2TD1217B-3/PA

設置運用イメージ図



機能

体の発する熱放射線を計測・換算して表面温度を表示

カメラなので非接触で、立ち止まることなく
1m程度先から体表面温度を計測可能
(手前の人物は38.9℃、奥の人物は36.1℃であることが画面
表示だけで即座にわかる)

※口元のマスクを外す必要はありません



同時に複数人・歩行中の測定と温度表示が可能

歩いている複数人の体表面温度を
瞬時に測定し画面上に表示可能
(測定のため立ち止まる必要がなくオフィスビル入口や
人の多く集まる場所での測定に最適)



AIで顔を検出し顔部分の温度のみを光学映像にも表示可能

顔検出機能で顔を識別し、人物のみに温度表示。
光学、サーマルのデュアルレンズなので、
光学映像側にも測定した温度表示が可能。
(光学映像で個人特定も可能)
誤差±0.5℃以内の高精度(但し、使用場所の環境次第)



設定温度超過の場合、各種アラームが可能

カメラに設定した「設定温度」を
超過した人物を検出した場合、
・画面上に温度を赤字で表示
・カメラのフラッシュライトが点滅
・カメラからのサウンド音で警告
・接点出力により外部機器と連動可能
・各種アラーム発報が可能



構成例



+



+



タレット型カメラ
DS-2TD1217B-3/PA

ノートPC

三脚

サーマルカメラの近くにPCを置き、カメラとPCをLANケーブルで接続、
常にPC画面を監視員が目視で、設定温度を超過した人物がいらないか確認する方法。
カメラ本体での異常出力も可能です。
カメラとPCが1:1の接続となります。
リアルタイムの発熱者スクリーニング利用。



タレット型
DS-2TD1217B-3/PA

物体の表面温度を高精度でリアルタイムに測定できます。
混雑した公共エリアで体温の高い人を発見して追跡することができ、
検査や検疫のために税関、空港、学校、病院などの場所で広く使用できます。

特徴

- ・ 160×120サーマル解像度、高感度センサー
- ・ 測定温度範囲: 30 °C ~45 °C; 測定温度精度: 0.5 °C
- ・ 400万画素可視光カメラとセットのデュアルカメラ
- ・ AIによる顔部分を検知、表面温度を測定
- ・ 光学画面上に温度を表示
- ・ 設定温度以上の検知に対して、音声と白色LEDの点滅で通知

モニターに繋ぐことでセルフチェックとして利用可能。
レコーダーと繋ぐと録画も可能。

